

平成 20 年度
横浜市東永谷地区センター事業計画書

指定管理者 港南区区民利用施設協会

平成 20 年度
横浜市東永谷地区センター事業計画書

指定管理者 港南区区民利用施設協会

事業計画書様式2－(2)

1 港南区区民利用施設協会に関すること

(ア) 港南区区民利用施設協会の経営方針について

(イ) 港南区区民利用施設協会の事業実績（活動実績）について

(ア) 港南区区民利用施設協会の経営方針について

港南区区民利用施設協会は、地区センター3館、コミュニティハウス5館及びスポーツ会館の合計9施設の運営・管理業務を行っており、長年の実績を有しています。

当協会は、『つどい、ふれあい、にぎわう』

『地域に育てられる』

『育て、育ちあう』

をモットーに、長年積み重ねた運営のノウハウ及び地域との連携・信頼関係を生かして、地域住民が身近な場所で、個人利用やささまざまなグループによる活動を円滑に行うことができるようにします。その中で住民同士の交流が図られることにより、都市において失われがちな地域コミュニティが醸成されることを目指して、地域に密着した経営に努めます。

運営については、当協会が長期に安定して運営してきた実績を元に、「経営」の視点を持って、これらの施設及び協会事務局が持つ人的、物的資源を連携して活用します。それとともに、各施設の運営については、地域及び利用内容等の特性を尊重し、基本的な共通事項については、可能な限り統一することにより、利用の利便性・公平性の保持を図るとともに、この中で、有料制の実施を機に「お客様へのサービス提供」との理念を改めて再認識し、より良い運営に努めていきます。また、運営・管理業務を効率的に行うために、会計経理、労務管理を協会事務局が一元的に行うことにより、スケールメリットを生かすとともに、弾力的な運用を図り、収入の増加及び管理費の節減等に努めます。

(イ) 港南区区民利用施設協会の事業実績（活動実績）について

当協会は、平成7年4月に区民利用施設の管理運営業務を開始し、現在次の9館の運営管理を事務局含めて87名で行っています。この間、地域に密着した運営を行い、利用の拡大とサービスの向上に努めており、地域からも高い評価を得ています。

また、自主事業についても、利用者のニーズ、自主性を取り入れた講座等を実施し、平成18年度の利用実績は439,057人となっており、概況は次のとおりです。

施設名	来館者数(人)	自主事業数	左欄の参加延べ人数(人)
港南地区センター	83,020	33	2,678
東永谷地区センター	81,920	27	2,587
野庭地区センター	83,071	37	2,144
桜道コミュニティハウス	30,615	14	1,192
下野庭スポーツ会館	19,837	7	743
野庭東コミュニティハウス	31,080	5	614
上永谷コミュニティハウス	44,992	5	140
日限山コミュニティハウス	37,610	4	630
港南台コミュニティハウス	26,912	10	440
合計	439,057	142	11,168

(ウ) 港南区区民利用施設協会の考える情報提供及び情報公開について

情報提供の充実は、

- ① 利用者の増加
 - ② 利用者の情報入手機会の拡大
 - ③ 利用者への興味の触発、動機づけ
- のために必要であり、そのために次のことを行う。
- ① 施設案内パンフレットによる概要、利用方法等のPR
 - ② 『施設だより』の発行
 - ③ 自主事業内容、事業ごとの周知、募集
 - ④ 広報区版の活用
 - ⑤ 港南区ホームページの活用
 - ⑥ 生涯学習支援センターでの情報提供
 - ⑦ 他の地区センターやコミュニティハウスでのポスター、チラシの配布、自治会町内会の掲示版の利用、班回覧への依頼。
 - ⑧ ケーブルテレビを媒体として利用、放映。
 - ⑨ 館内にPRコーナーを設置し、館の情報、グループ活動情報の提供等に活用。

情報公開は、

施設管理運営の透明性の確保により、利用者の信頼獲得のために必要であり、そのために次の情報を公開する。

- ① 経営方針
- ② 個人情報取扱方法
- ③ 利用要綱
- ④ 苦情・事故の対応方法
- ⑤ 事業計画書、報告書
- ⑥ センター委員会の結果報告
- ⑦ 利用者アンケートの結果報告
- ⑧ 利用者会議の結果報告
- ⑨ 第三者評価の結果報告
- ⑩ その他

『港南区区民利用施設協会のホームページ』を新規開設します。

- 〈目的〉
- ・ 協会および各施設の管理・運営をオープン
 - ・ 協会および各施設のPR強化
 - ・ 利用者が知りたい「施設協会および各施設の情報」を入手し易くする。

以上により、さらなる施設利用者の拡大に向け情報提供、公開の強化、充実に努めます。

事業計画書様式2-(3)

2 東永谷地区センターの管理運営に対する基本理念に関すること

(ア) 東永谷地区センターの管理運営を希望する理由について

(イ) 申請団体における地区センター管理運営の位置づけについて

(ウ) 港南区の特徴や地区センターの設置目的と、運営への反映の考え方

(ア) 東永谷地区センターの管理運営を希望する理由について

当協会は、5館の地区センターを含み、12施設を運営管理してきた実績を有し、それらの物的、人的資源を連携して活用することにより、単一施設の枠を超えた役割の向上を図っています。

今後とも東永谷地区センターを含む複数施設を運営することにより、それぞれの施設の特徴を尊重しつつ、蓄積されたノウハウ等を生かすとともに、事業面でも相乗効果を発揮し、お客様に対してさらなる良好なサービスを提供できるものと考え希望するものです。

(イ) 申請団体における地区センター管理運営の位置づけについて

1及び2(ア)で述べましたように、当協会の役割及び業務内容において、地区センターの管理運営はその中枢を担うものであり、地域・施設の多様性、自主事業の企画力強化等の面で、総合力、効率性、相乗効果の発揮のために東永谷センターの運営は不可欠です。

(ウ) 港南区の特徴や地区センターの設置目的と、運営への反映の考え方

港南区は、起伏の多い地形で、道路、交通の主要幹線はほぼ整備されているものの、高齢者、子育て中の家族にとっては、移動に困難性を伴う地域が多く存在します。人口構成(H16年9月)は、全市のほぼ中間ゾーンに位置していますが、昼夜間人口比率は、18区中14位と低く、区外への通勤・通学者が多くなっています。人口増加は、平成2年以後沈静化しており、区域は商業地と住宅地でバランスがとれています。

市民意識調査(H15年9月)での生活環境調査についての区民の満足度は、栄、金沢、青葉の各区に次いで4番目と高く、地域の対する評価は高い。

地区センター等区民利用施設は、地域の多様な個人やグループが、各人のライフステージにおいて、学習、文化・芸術、レクリエーション・スポーツなどへの欲求実現のために、身近な場所で気軽に活用することにより、満足と成長の場を提供するものとして、地域コミュニティの醸成に貢献しています。

これらのことから、運営については、地域コミュニティ、ふるさと意識の更なる醸成に向けて、活動等の場と機会の提供を通じて各施設間の連携による機能及びサービスの向上に努めます。

事業計画書様式2-(4)

3 東永谷地区センターの管理運営に対するニーズ等の把握に関すること

- (ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方
- (イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方
- (ウ) 他施設や併設施設との連携について

(ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方

東永谷地区センターは、小さな商店街と隣接しているが、ほとんどが一戸建て住宅でありそれも3世代世帯が増えている。又、近隣の在宅や独身寮が次々と集合住宅に転換されており、育児中の若い世代が着実に増えている。周囲には、小・中・高校が多く点在するため他の地区センターと比べても児童生徒の利用が多い。自治会・町内会の活動の盛んさとともに地域ケアプラザとの併設館であるため、利用者の施設理解度・関心度は高く、意識のバリアフリー化や運営への協力姿勢に富んだ地域である。

稼働率を見ると、多目的室（音楽室）、体育室の利用は非常に多く、料理室の利用率、夜間帯の利用率は低く、利用者や稼働率に偏りが生じている。

これらの状況を念頭に置き、地域の特性を認識し、利用者のニーズを把握し、施設の自主事業を中心とした、利用者や稼働率に偏りのない事業計画を進め、施設の管理・運営に反映させていきたい。

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

ニーズ及び意見・要望については、受付での予約・相談の際のほか ①センター委員会 ②利用者会議 ③自主事業参加者 ④運営に関する年一回の協会一斉アンケートの実施 ⑤近隣地区に居住するスタッフから吸収しています。

また、特に全体の利用状況を踏まえ、自主事業後のアンケート集計内容を参考に、利用者の意見・要望をできる限り活かせる事業を企画・実施してまいります。①一般要望として、体と健康・教養・趣味の係わる事業の要望が多いので、地域との繋がり深厚の意図をもって企画 ②地域からも期待されている小・中学生及び高校生の健全育成に係るスポーツや科学工作等の事業 ③子育て中の母親と子どものコミュニケーションをより深めることの手助けとなる事業、などが挙げられる。

また、事業が発展サークルに結びつく場合には積極的に関わってキーパーソンを中心に動き出せるような協力体制を創り出し、地区センター利用促進に努めます。

(ウ) 他施設、併設施設および行政関係機関との連携について

利用対象圏にある小学校、中学校、高校とは、日頃の情報交換及び緊急事態の対処について、体制ができています（各代表ともセンター（運営）委員会委員）。

小学校	小学生向け事業等は、家庭数分のちらしを学校に届け配布を願っている。 「はまっ子」と事業について意見交換
中学校	年間予定表及び生徒指導専任との密接な連携での健全育成の一助を行う。
高校	地区センター祭りへの出演、駐車場の提供、生徒のボランティア参加等。

併設のケアプラザとは、定期的な連絡会議を設け、運営上の打合せ、お互いの事業の情報交換を行っており、相互の案内などの対応ができるようにしている。また、事業面での連携を頻繁に行っている。

①施設及び備品の使用 ②ノウハウの共有 ③地区センターの福祉分野のメニュー（障害者、高齢者、育児支援等）の講師依頼等

行政との連携として、港南区役所福祉保健センターで行っている区民へのサービス『ハチ駆除機器』の貸出しを地域の方の利便性の向上を担い、地区センター窓口で行います。

事業計画書様式2-(5)

4 東永谷地区センターでのサービス提供に対する考え方

(ア) サービス提供に関する基本的な考え方

(イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて

(ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

(ア) サービス提供に関する基本的な考え方

区民が気楽に利用する施設として、幼児から高齢者まで誰でもが気持ちよく利用できるよう公平・公正な運営のもとに、親切で明るくさわやかな対応を心掛け、可能な限り弾力的な運用、サービス向上を図ります。

また、利用の制限については、必要最小限にとどめます。

(イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて

利用者相互で気持ちよく利用していただくために事前のセットアップに努めるとともに、予約方法、弾力的利用などのサービス向上に努めます。

利用方法

①利用者相互に支障のない場合の2分割利用（和室）

②和室への座椅子の常備・増設

③ロビーの長椅子設置場所ほか、一定の場所での軽飲食を認める

④当日施設が空いている場合、その基本的位置づけを踏まえ、有料を前提に弾力的な運用を行う

予約申込

①予約開始日を2ヶ月前とする。

②電話予約は改めて本予約に来館されることを条件に受け付ける

予約情報（空き室情報）

①受付カウンター内壁の利用申込状況ボードにマグネットで色別表示をし、見易くしている。

②横浜市HPの施設ガイド・地区センター情報および港南区ひまわりタネットを随時改訂し、インターネット利用者の利便性を図っている。

その他

①自主事業から生まれたグループに一定期間優先利用の優遇を与え、その育成と発展を図る。
（利用率、料金収入の増加及び休日・夜間利用率の増加に繋がることを期待。）

(ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

活動の場を必要とする個人・団体のニーズには、①利用可能施設の概要、料金など ②事業メニュー、講座内容、活動グループなど ③講師、指導者紹介 などがあ、相談内容に応じて、①横浜市、港南区役所（生涯学習支援センター）、地域ケアプラザ等の情報を可能な限り収集・提供するとともに、専門家の紹介・調整、活動の進め方、グループづくりなどについて、可能な範囲で支援する。

事業計画書様式2-(6)

5 事業の実施に関すること

(ア) 自主事業計画に対する基本的な考え方

※具体的な自主事業計画については別紙事業計画書(様式4)

(ア) 自主事業計画に対する基本的な考え方

自主事業については、企画段階において地域及び利用者のニーズを適切に反映すると同時に、館としても地域に対する提案力を高めていくことが必要であると考えています。

また、実施に際しては、地域の様々なリーダーを講師、指導者として活用するとともに、各層のボランティアを取り入れていくことなどにより参加しやすい費用とすることも必要である。

これらにより、自主事業の魅力の向上と地域内の交流を深めることが出来ると考えています。

東永谷地区センターでは、ニーズを踏まえて、地域の連帯意識を醸成し、参加し易く、魅力のある事業を計画していきます。

(1) センターまつりと関連する事業

地域ケアプラザ、各学校との連携をはじめ、コンサート出演などで地域の福祉ホームや活動ホームとの交流を深める

- ・ 発展サークルの作品発表や演技発表への構成・編集・提案・掲示に協力・支援
- ・ 自主事業参加者による体験講座の開催や演技発表・作品展示を実施

(2) 健康な体と健やかで伸びやかなる心の育成を目指す事業

- ・ 趣味系 : エコ草履作り・お菓子づくり・料理づくり・他
- ・ スポーツ・体操系 : ヨガ・リンパ体操・エクササイズ・他
- ・ 教養系 : パソコン・陶芸・絵画・中国語・他

(3) 子どもと親を対象とした育児関連事業

- ・ 親子で遊ぼう・おもちゃで遊ぼう・親子フィットダンス・おはなしの森

(4) 青少年健全育成のための事業

- ・ おもしろ科学探検工房・わんぱく工作工房・フットサル教室・わんぱく料理・他

(5) 男性の参加者を増やすための事業

- ・ 料理系講座・包丁とぎ・他

(6) 横浜開港150周年に向けての記念事業

- ・ 横浜開港150周年協会共催事業『横浜 FUNE プロジェクト』
- ・ 地区センター・桜道コミュニティハウス合同企画事業『はまどり艇』に乗って横浜港を知ろう!

6 施設の経営に関する考え方

- (ア) 指定期間中の経営に関する基本的方針について
- (イ) 効率的な運営のための具体的な計画について
- (ウ) 利用料金の単価の設定及び利用率の想定について

(ア) 指定期間中の経営に関する基本的方針について

区民利用施設協会の設置目的及び港南区区民利用施設協会に期待されている役割を的確に遂行するために、利用者の満足に資する施設の円滑な運営・管理と魅力的な事業内容の提供を目指して、協会及び各館並びに事務局が一体となって、「経営」の視点を取り入れて総合的に取り組みます。

利用者への直接の対応は、各館が行いますが、複数施設を運営する当協会の優位性を生かして、役割の発揮とサービス向上に努めます。全体の管理運営面では、設備、機器、資材等のハード面及び事業企画、ノウハウ等のソフト面での連携・活用、予算の弾力的執行等を、財務面では収入増加策及び経費の節減を図ってまいります。各館の運営については、地域との連携について評価と支援をいただいておりますが、より「わかりやすく、心地よい。」をモットーに改善の努力を続けます。

(イ) 効率的な運営のための具体的な計画について

当協会が行っている複数施設の運営は、

- ① スケールメリットを生かした予算の弾力的執行、職員の採用及び配置等、人事労務
- ② 運営面での利用者に分かり易く公平であるための統一的ルール等の設定、運用
- ③ 事業の計画及び実施に係る企画力、ノウハウの活用、連携による内容の充実
- ④ 資材、設備等の共用による有効活用

などの点でメリットを有しており、

- ① 館長等職員の研修の充実と、事務局の総括・調整機能の強化
- ② 年間の業務スケジュールの場面ごとに、館長会議、指導員リーダー会議、スタッフ会議を機能的に開催する。

などにより、運営面での調整をはじめ、事業計画上の情報交換、連携、課題の共有・解決策の提示、重要事項の周知徹底等をきめ細かく行います。

収入面では、ニーズを捉えた魅力的な事業を企画するなどにより施設利用率の向上による料金収入の増加に努めるとともに、昨年度より設置した飲料水自動販売機の販売拡大及びPR媒体等における広告料収入へ向けて検討します。

なお、委託業務の一括入札等を検討したが、①設備系では、新設時のメーカー、部品調達等から一括は困難と判断 ②清掃系については、今後前向きに検討する余地がある。

(ウ) 利用料金の単価の設定及び利用率の想定について

年間を通しての利用料金収入の実績はなく、当面は市の限度単価を採用、稼働率については、3か年の稼働実績(率)を元に、各館のPR強化、サークルの育成、休日・夜間の利用促進などにより、利用率の向上を目指すこととする。将来、稼働率の向上等による、より以上の収入増加があった場合、①応分の割合で利用料単価の引き下げ ②稼働率向上を図るための割引料金制の導入などを検討する。

事業計画書様式2-(8)

7 施設の運営に関する職員体制・情報保持等の考え方

- (ア) 職員の配置及び採用について
- (イ) 職員の研修計画について
- (ウ) 個人情報の保護の措置について

(ア) 職員の配置及び採用について

当協会は、地区センターに次のとおり職員を配置します。

常勤職員（館長1名・副館長2名）		時給職員（スタッフ14名）	
4週8休のローテーション勤務		1週間交替勤務	
早番	8時45分～16時45分	午前（2名）	9時00分～13時00分
		午後（2名）	13時00分～17時00分
遅番	13時15分～21時15分	夜間（2名）	17時00分～21時00分
		作業（2名）	7時30分～10時30分

常勤職員、時給職員の採用については、次の方針により伸張に選考します。

館長

地区センターの施設管理運営の総責任者であり、また多数の職員を統括する立場であるため、『適材適所』の理念を基に、地区センターの運営に意欲ある人材を選考します。

副館長

館長を含めて4週8休の体制のため、ローテーションにおいて、館長不在時には館長代理としての責務を担える、地区センターの運営に意欲ある人材を公募し、選考します。

スタッフ

地域に密着した施設運営を目指す地区センターの役割を理解し、その一員として意欲のある人材を地域住民を対象に公募し、選考します。

(イ) 職員の研修計画について

地区センターの職員として、次の掲げる3点の方針に従って研修を企画実施します。

- ① 利用者ニーズに適切に応え、利用者サービスに徹する。
- ② 利用者の安全を十分に配慮し、緊急時の即時対応
- ③ 職員一人一人の能力の向上

(ウ) 個人情報の保護の措置について

『横浜市個人情報の保護に関する条例』に基づき、仕様書別紙3『個人情報取扱特記事項』を遵守して、施設利用者の情報の保護について、適切に取り扱うことを全職員に徹底します。

まず、利用者の個人情報の取得は最小限にとどめ、他利用者の目に触れぬよう、整理・利用・保存の方法を考慮します。又、書類等作成についても、常に意識を持ち、館長を中心として、職員相互によるダブルチェック態勢を機能させ、不用時の廃棄についても、方法を含め適切に処理するよう指導します。

8 緊急時対策について

(ア) 防犯、防災の対応について

(イ) その他、緊急時の対応について

防犯・防災マニュアルを定め、館長をはじめとして全職員に、各種研修等機会を捉えて危機管理意識を徹底します。

(ア) 防犯、防災の対応について

○ 防犯の対応について

夜間（閉館中）については、安全管理を円滑に行うため民間警備会社に機械警備を委託しています。建物及びこれに付帯する物件につき、盗難、不法侵入その他不法行為及び火災、ガス等の発生を警報機器などでキャッチし、巡回中の車両が現場に急行するとともに警察署、消防署等に連絡がなされるようになっています。

開館時間内については、職員が常時注意を払って対応し、内容と状況により常備してある緊急連絡先に連絡する等、速やかに対応します。

具体的ケースについては、下欄の分担表により対応します

○ 防火・防災の対応について

東永谷地区センターでは、地域ケアプラザと地区センターとの自衛消防組織をつくり、防災計画の策定を行うとともに、消防署の協力を得て毎年消防・防災訓練を実施します。

設備関係について、法令による保守・点検を実施し、異状の場合にきちんと機能する状態を保持します。

なお、激甚災害発生時には、地域に貢献するために、高齢者、乳幼児を抱える家族を対象に、和室を活用して、休養面を中心とした支援を行うなど、行政の指定避難施設の役割を補充することを検討します。

(イ) その他、緊急時の対応について

緊急時には、勤務する職員全員で役割を分担し、利用者安全のために臨機応変に対応します。また、利用者に急病人が出た場合に備えて、各館に毛布を常備し、初期対応に生かします。

◎ 分担表（ローテーション勤務のため最少配置人数が3人となるため）

職 員	A	B	C
役 割	総括・連絡	現場対応	避難誘導

◎ 緊急連絡網

① 警備委託会社等
② 関係機関緊急連絡先（警察、消防、医療機関、学校等）
③ 施設職員、地区センター委員会委員
④ 施設協会、区役所

自主事業計画書

施設名

東永谷地区センター

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
親子フィットダンス「春」A・B 6回コース	2～未就学児と親	122,000	62,000	60,000	96,000	14,000	12,000
	30組×2						
	1,000円						
リンパ・ダイエット体操 8回コース	一般	78,400	48,400	30,000	56,000	20,000	2,400
	15名						
	2000円						
パソコン講座2008Ⅰ期 A初級ワード入門4回 Bインターネット活用術4回	一般	180,000	102,000	78,000	80,000	80,000	20,000
	13名×2						
	3,000円						
北京オリンピックの中国を知ろう！ 周さんの楽しい中国語 (CD付テキスト代含む)6回コース	一般	111,000	41,000	70,000	36,000	65,000	10,000
	20名						
	3500円						
布ぞうりを作ってみよう！ (材料費込)	一般	37,000	25,000	12,000	11,000	21,000	5,000
	20名						
	600円						
みんなのパソコン相談室	小学生～一般	30,000	30,000	0	20000	5,000	5,000
	3～5名×2						
	無料						
心とからだの リラックス・ヨーガ 6回コース	一般	56,000	33,500	22,500	36,000	15,000	5,000
	15名						
	1500円						
親子フィットダンス「秋」A・B 6回コース	2～未就学児と親	122,000	62,000	60,000	96,000	14,000	12,000
	30組×2						
	1,000円						
あなたもプチ・パティシエ 洋菓子作り教室 5回コース	一般	126,000	76,000	50,000	36,000	60,000	30,000
	10名						
	5000円						
パソコン講座2008Ⅱ期 A初級ワード活用術4回 Bインターネット攻略法4回	一般	136,000	58,000	78,000	80,000	46,000	10,000
	13名×2						
	3,000円						
スワロフスキービーズ教室 (ビーズ他材料費込) 4回コース	一般	102,000	60,000	42,000	36,000	42,000	24,000
	10名						
	4,200円						
大人の陶芸教室	一般	85,000	55,000	30,000	18,000	47,000	20,000
	10名						
	3,000円						
①		1,185,400	652,900	532,500	601,000	429,000	155,400

自主事業計画書

施設名

東永谷地区センター

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
手打ちうどん教室	一般	34,000	24,000	10,000	12,000	20,000	2,000
	20名						
	500円						
我が家の便利屋修業 包丁研ぎ 2回	一般	15,000	9,000	6,000	0	8,000	7,000
	15名×2						
	200円						
親子で遊ぼう！やんちゃりか♪	2歳～未就学児と親	75,000	71,000	4,000	33,000	36,000	6,000
	20組						
	200円						
春のスペシャルイベント 家族で楽しむ人形劇	幼児～一般	41,000	41,000	0	25,000	15,000	1,000
	50名						
	無料						
グッドトイと科学のおもちゃ おもしろおもちゃで遊ぼう！	幼児～一般	56,600	56,600	0	19,000	36,600	1,000
	50名						
	無料						
横浜開港150周年記念事業① 『横浜FUNプロジェクト』 施設協会合同事業	小学4年生～一般	0	0	0	0	0	0
	40名						
	無料						
横浜開港150周年記念事業② 『はまどり艇』に乗って 横浜港を知ろう！	一般	10,000	2,500	7,500	0	10,000	0
	15名(総数50名)						
	500円						
②		231,600	204,100	27,500	89,000	125,600	17,000
①		1,185,400	652,900	532,500	601,000	429,000	155,400
総合計		1,417,000	857,000	560,000	690,000	554,600	172,400

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子フィットダンス 「春」「秋」各A/B	<p>●目的 例年人気の講座である。ストレスの溜まりやすい育児期の母親と幼児が楽しく体を動かし友達を作る。</p> <p>●内容 親子で音楽に合わせてダンスを楽しむ。最後の30分は順番に保育を担当し、親だけのダンスタイムで思い切り体を動かす。最後は順番にそうじ当番となり、モップ掛け等をする。最終回には、よくがんばりました！の賞状を授与。たいへん喜ばれている。</p>	<p>「春」 5～7月・6回 「秋」 9～11月・6回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
リンパ・ダイエット体操	<p>●目的 体を健全に保つ講座を増やしてほしいという意見が多く、その一つとして体の血流やリンパの流れをよくすることで、体調向上させ、代謝をより活発にする体操を選択した。より健やかな体と心の安定を促すことを目的とする。</p> <p>●内容 施術用のアイロンを使用して、リンパの流れをよくして底流した老廃物をいち早く体外へ出す手助けをする。リンパの流れがよくなると体が活性化して体調良好へと導けることを実感できる。</p>	5～6月・8回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコン講座2008 Ⅰ期 インターネット活用術 Ⅱ期 インターネット攻略法	<p>●目的 パソコンが広く普及し基本的操作は概ね身につけているようであるが、インターネットの奥深さはさらに興味の範囲を外に広げるものとなっている。ネット可能な環境を大いに活用したい。</p> <p>●内容 インターネットの基本的な検索方法やメールの仕方、ネットのその他の利用方法、画像の取り込み方法などを安全な方法で学ぶ。</p>	<p>6月・4回 10月・4回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコン講座2008 Ⅰ期初級 ワード入門 Ⅱ期初級 ワード活用術	<p>●目的 パソコンは浸透したとはいえ、まだまだ初歩的な文書作成やはがき作成などの講習をしてほしいという声がおおくあるため、初級の方のための学習を目的とする。</p> <p>●内容 ワードを基本として、文書作成・はがき作りなどが主な講座内容となる。Ⅰ期では暑中見舞いⅡ期では年賀状に対応する予定。時間があれば、メールに親しむこともできたらと考えている。</p>	<p>6月・4回 10月・4回</p>

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
わんぱくおはなしの森	<p>●目的 本に親しんでもらうきっかけを作る。親子の積極的なふれあいの機会を作り出すことを目的とする。</p> <p>●内容 読み聞かせ2グループに交代で担当してもらう。わくわく楽しい手遊び絵本、みんなで一緒にわらべ歌絵本、おはなしに引き込まれる絵本等各グループの特徴を生かした読み聞かせの会にする。今年度は、パネルシアターを用意しておはなしの世界をより、広いものとする。</p>	4～3月・10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく はじめてのフットサル (前期) (後期)	<p>●目的 今まで、こども向けのスポーツ教室はなかったのでアンケートの要望もあり、今年度企画するにいたる。</p> <p>●内容 ゴールの大きさは、小学生までのサイズのため、中学生には向かないが、幼稚園から小学生までのはじめてフットサルを経験する子供たちには対応できるものとする。</p>	5～7月・5回 9～11月・5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく七夕かざり	<p>七夕の季節を感じ、日本に古くからある慣習を実体験する。</p> <p>●内容 センターの近隣のご好意でいただける笹竹を館内に飾る。用意した短冊にそれぞれ願い事を書いて結びつける。</p>	6～7月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子陶芸教室	<p>●目的 講師の指導のもとじっくりと粘土をこねて、作品を完成させることで達成感を味わい、物を大切に作る心を学ぶ。親子で参加することで親子のコミュニケーションをはかる。</p> <p>●内容 親子それぞれ粘土をこね、成形する。センターで乾燥したあと、講師が工房で焼き上げて作品を届けてくれる。夏休みの思い出にもなるように実施する。</p>	7月・1回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
心とからだの リラックス・ヨガ	<p>●目的 健康に大きな関心を持たれている。体に無理なくやさしく身軽に始められるヨガで心とからだを健やかにすることを目的とする。</p> <p>●内容 ヨガで精神をリラックスさせるポイントを覚える。基本的なヨガのポーズを教わり、1ポーズずつ確実に実行する。ポーズをとるのが難しい場合はできる範囲で行い、少しずつ完成形に近づける。</p>	9～10月・6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
北京オリンピックの 中国を知ろう！ 周さんの楽しい中国語	<p>●目的 2008年は北京オリンピックの年であるので、この機会に中国という国により親しんでもらうために、楽しく中国を知ることができるよう、堅い学習だけにならないよう配慮してカリキュラムを組んだ。</p> <p>●内容 CD付のテキストを使用して、基本的な会話を学び、よく知っている歌などを中国語でうたえるようにする。そのほか、中国のお国柄などを周先生が楽しく聞かせてくれる。</p>	6～7月・6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
布ぞうりを 作ってみよう！	<p>●目的 手芸的講座の待望のもと、2008年は環境にも配慮されている余り布を使用した手作りの布ぞうり作成に臨む。</p> <p>●内容 講師があらかじめ裁断した布を容易して指導のもと、ぞうりを作成する。鼻緒は、既製品を用いる予定。簡単に作れるので、一度覚えれば、家庭に帰って家族のものも作成できる。</p>	7月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
みんなのパソコン相談室	<p>●目的 パソコン講座に参加するほどではないが、自宅で使用中にわからないことがあって、本やヘルプで調べても自分のわからない部分にたどりつかないことがよくある。そのような声をうけて、相談室を設置してみることになった。</p> <p>●内容 受付できる内容は、基本的にパソコンの使用方法に関するものである。OSのリカバリーやソフトのインストールなどに関するものは、PCの保障はできないので、助言としての相談とする。</p>	7～8月・2回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
わんぱく夏休み 科学の不思議サイエンス ショー&おもしろ工作大 会	<p>●目的</p> <p>こどもたちの理科離れがますます進んでいる昨今、科学はこんなにも楽しい奥深いものだとしみの中で感じてもらいまた、実際に科学工作を体験して理科・科学の世界を身近に感じてもらう。</p> <p>●内容</p> <p>青少年センターの科学部の移動科学教室の協力をえて、サイエンスショーと工作教室を実施。工作教室の補助として、おもしろ科学たんけん工房のメンバーに支援を依頼する。さくらんぼのこどもたちにも参加を仰ぐ。</p>	8月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく おもしろ科学体験工房	<p>●目的</p> <p>理科や科学にもっと興味をもってほしいという願いから、楽しみ・おもしろさから入る体験科学教室を企画。</p> <p>●内容</p> <p>レインボースコープを作ってみる。おもしろ科学たんけん工房のメンバーの指導による。</p>	11月・1回

事業名	●目的	実施時期・回数
わんぱく クリスマスケーキ作り	<p>●目的</p> <p>こどもたちのアンケートでたいへん多かったケーキ作りを企画。作ることの楽しさを感じてほしい。</p> <p>●内容</p> <p>こども向けのケーキを考え、デコレーションも楽しいものにする。後片付けもきちんとできるように指導する。</p>	12月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく バレンタイン チョコレート菓子作り	<p>●目的</p> <p>バレンタインにちなんでチョコレートのお菓子を作り、家族や大切な人にプレゼントする。</p> <p>●内容</p> <p>チョコレートの原料がカカオであることを教わり、ココアを使ったお菓子を作りラッピングにも挑戦する。使った道具の後片付けなどもきちんと手伝う。</p>	2月・1回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
我が家の便利屋修業	<p>●目的 自分で自分の家の包丁の正しい手入れができるようになる。</p> <p>●内容 講師が包丁の構造を教えて、砥石と刃の関係についても講義してくれる。実際に砥石で包丁を研ぎ家庭でもできるようにする。</p>	2～3月・2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
あなたもプチパーティⅡ 洋菓子作り教室	<p>●目的 洋菓子づくりは、アンケートの要望にも多数あり、本格的でおしゃれなケーキの作り方を講座で学ぶことを目的とする。</p> <p>●内容 各区のセンターで実績をつんでこられた講師の楽しくやさしい教室で、作られた作品はどれも秀逸。ケーキ作成のほか、毎回プラスアルファの楽しみがあり、満足していただけると期待している。</p>	7～12月・5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
スワロフスキー ビーズ教室	<p>●目的 手芸教室の二つ目として、これも皆様の要望の多かったもので、ビーズで自分がつけるアクセサリーを仕上げることの楽しみを目的とする。</p> <p>●内容 ビーズは少し高価だが、より美しい輝きのスワロフスキービーズを使用する。指輪やペンダントトップ、ネックレスなど3作品を作成する。講師は、ビーズの布を作成している本格派の方であるが、たいへんやさしく楽しく指導してくれる。</p>	10～11月・4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大人の陶芸教室	<p>●目的 こども向けの陶芸教室を開いたとき、大人にも講座を作ってほしいという声多数。それを受けて、企画。</p> <p>●内容 1作品をつくる。まだ、作品内容は決定していない。作品を工芸室でつくり、乾燥させて、その後講師の工房に運び、焼いてくすりをかけ、完成にいたる。</p>	10月 2回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
クリスマススペシャル おたのしみ人形劇	<p>●目的 パソコンやテレビゲームばかりの昨今のこどもたち。生で演じる人形劇の楽しさを家族とともに感じてほしい。</p> <p>●内容 春のバージョンとは別の劇団に依頼。クリスマスらしい楽しい飾りつけや劇団のパフォーマンスに期待する。</p>	12月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
手打ちうどん教室	<p>●目的</p> <p>そば打ちは、センターにもすでにサークルがあるが、うどんに関しては未開催である。男性も気軽に参加できる内容だと考え企画。</p> <p>●内容</p> <p>そばとは違い、うどん打ちはたいへん力があるとのことであるが、専門家の指導のもと本格手打ちうどんを体験したい。</p>	11月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おやこで遊ぼう！ やんちゃりか♪	<p>●目的</p> <p>センター周辺は育児中の若い世代が多いので、寒い冬場、のびのび親子で遊べる機会を提供する。</p> <p>●内容</p> <p>未就園児と親が対象。新聞遊びやパラバルーン、ペイント遊びなど家ではできないような楽しい遊びを取り入れる。</p>	2月・3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
グッドトイとカプラ 科学のおもちゃ オモシロおもちゃで遊ぼう！	<p>●目的</p> <p>おもちゃの楽しさおもしろさをゆっくりと家族で味わう機会をつくる。幼児向けには良質のグッドトイを、一般にはカプラを、小学生向けには科学おもちゃ工作の場を提供し、遊びの楽しさを知り何かを学んでもらえたらと企画。</p> <p>●内容</p> <p>グッドトイメンバーとおもしろ科学たんけん工房の協力を得て、幼児向けにはグッドトイを少し大きな子にはおもしろ科学工作の場やカプラ遊びを提供して、家族とともにゆったりと1日をたのしんでもらう。</p>	6月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
春のスペシャルイベント 家族で楽しむ人形劇	<p>●目的</p> <p>家族みんなで楽しめるイベントとして企画。人形劇は1回だけでなくもっと開催してほしいという意見が多数あったことを受けて企画。</p> <p>●内容</p> <p>わんぱくの冬のクリスマスバージョンとは、違った劇団に依頼。</p>	3月・1回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
横浜開港150周年記念事業 『横浜FUNEプロジェクト』	<p>●目的 横浜開港150周年記念事業へ協会として参加する。こどもから大人が共同の目的で、共同作業をすることにより交流を図る。</p> <p>◀施設協会8館合同事業▶</p> <p>●内容 横浜開港150周年協会が計画した内容で、参加者がダンボール等を素材としたFUNE(船)をつくる。会場提供、参加者募集、当日の運営補助等を担う。 制作指導：日比野克彦アートプロジェクト・東京芸術大学他学生ボランティア 会場：野庭地区センター</p>	10月又は、11月 1回(4日間)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
横浜開港150周年記念事業 『はまどり』艇に乗って 横浜港を知ろう!	<p>●目的 横浜開港150周年記念事業の企画を利用して、横浜の物流・観光の中心、横浜港を知る。各地域の住民が一堂に会して講義を聞き、一緒に見学することによって、住民同士の交流を図る。</p> <p>◀4館合同事業(港南・野庭・東永谷・桜道)▶</p> <p>●内容 港南区内に集合し、全員貸し切りバスで開港記念会館に移動する。そこで港湾局の出前講座を受けた後、徒歩で物流施設見学後、海事広報艇で横浜港内見学。</p>	5月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
	<p>●目的</p> <p>●内容</p>	

事業名	目的・内容	実施時期・回数

(様式10)
平成20年度

収支予算書

施設名 東永谷地区センター

(単位:千円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	36,290				0	横浜市より
利用料金収入	2,969					
自主事業収入	624				0	
雑入	1,051	0	0	0	0	
印刷代	330				0	
自動販売機手数料	220				0	
その他(預金利子)	1				0	
その他(カラオケ使用料)	300				0	
その他()	200				0	第三者評価補助金
収入合計	40,934			0	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	20,708	0	0	0	0	
給与・賃金	18,310				0	
社会保険料	1,524				0	
通勤手当	730				0	
健康診断費	126				0	
勤労者福祉共済掛金	18				0	
事務費	1,564	0	0	0	0	
旅費	30				0	
消耗品費	700				0	
会議賄い費	20				0	
印刷製本費	50				0	
通信費	270				0	
使用料及び賃借料	0				0	
備品購入費	200				0	
図書購入費	0				0	
施設賠償責任保険	24				0	
職員等研修費	10				0	
振込手数料	0				0	
リース料	0				0	
手数料	250				0	第三者評価受審料200含
地域協力費	0				0	
その他(諸費)	10				0	
事業費	1,780	0	0	0	0	
自主事業費	1,416				0	参加費560千円含む
わんぱくホリデー	364				0	参加費64千円含む
管理費	13,020	0	0	0	0	
光熱水費	7,235	0	0	0	0	
電気料金	3,600				0	
ガス料金	1,900				0	
水道料金	1,735				0	
清掃費	980				0	
修繕費	382				0	
機械警備費	217				0	
設備保全費	4,206	0	0	0	0	
空調衛生設備保守	2,600				0	
消防設備保守	125				0	
電気設備保守	605				0	
害虫駆除清掃保守	76				0	
その他保全費	800				0	法定設備点検含む
共益費	0				0	
公租公課	1,100				0	
事務経費	1,772				0	
二一ズ対応費	990					
支出合計	40,934	0	0	0	0	

差引	0	0	0	0	0	
----	---	---	---	---	---	--